

## 南足柄プロジェクト (MAP) でおこなうタミヤ・チャレンジカップのルール 2019



### 1) GT クラス

#### 1-1) 使用可能シャーシ：タミヤ製樹脂製シャーシ

(TB-05、TA07(MS 不可)、TB-04、TA06(MS 不可)、TA05ver. II、TT-02 各車、TT-01 のみ)

#### 1-2) 使用可能モーター：TBLM-02S(15.5T)

#### 1-3) 使用可能アンプ：TBLE-03S、TBLE-02S、TBLE-01S

#### 1-4) 最大KV値：2600

kimihiko-yano.net 取扱、SKYRC ブラシレスモーター・チェッカーで計測（会場での貸出あり）

[http://kimihiko-yano.jp/Product/shopping\\_cart/goodsprev.cgi?gno=SK-500020](http://kimihiko-yano.jp/Product/shopping_cart/goodsprev.cgi?gno=SK-500020)

（最高回転数の計測開始から5秒時点でのKV値とする）

#### 1-5) 使用可能バッテリー：タミヤ製 LF1600/2200/2300 バッテリーのみ

#### 1-6) バッテリー最大電圧：出走状態で7.3V未満（会場で電圧テスター貸出あり）

#### 1-7) 使用可能タイヤ："チャレンジカップ接着済ラジアルタイヤ"または"ミディアムナローレーシングラジアルタイヤ" (各自で用意。予選・決勝用タイヤは通して1セットのみ。受付時にマーキングします) (練習はマーキングの無いタイヤでも走行可。ただしレーシングラジアルタイヤのみ) (グリップ剤の使用不可)

#### 1-8) 使用可能ボディー：

トヨタ ガズレーシング WRT/ヤリス WRC	フェラーリ F12tdf
SUBARU WRX STI NBR CHALLENGE	MERCEDES-AMG GT3
新型 NSX	ライキリ GT
MOTUL AUTEC GT-R	ENEOS SUSTINA RC F
RABRIG NSX CONSEPT-GT	スバル BRZ R&D スポーツ
フェラーリ 599XX	フェラーリ 458
トヨタ 86	スバル BRZ

#### 1-9) 使用可能ウイング：OPウイング使用可能。他車種の樹脂・ポリカウイング使用可能。

#### 1-10) 最低重量：走行可能状態にて1430g(AMBボンダー込)

#### 1-11) TGU-01：使用可能

1-12) 主なギヤ比、減速比表(ギヤ比上限内であれば下記組み合わせ以外での使用も可)

シャーシ	スパー	ピニオン	減速比	ギヤ比	シャーシ	スパー	ピニオン	減速比	ギヤ比
TB-05	63T	24T	2.50	6.56	TA07	64T	20T	2.055	6.58
TB-04	66T	25T	2.50	6.60	TA06	70T	23T	2.17	6.60
TT-02	68T	27T	-	6.55	TA05Ver.Ⅱ	68T	21T	2.055	6.65
TT-01	58T	23T	-	6.56					

\* その他、車輛レギュレーションはタミヤグランプリ規則に準じます。重複項目があった場合には本規定を優先します

2) Mクラス

2-1) 使用可能シャーシ：M-07各車、M-05各車、M-06各車

2-2) 使用可能パワーソース：

M-07、05	ライトチューン x 1600SP まで
	GT チューン x タミヤ製 LF-6.6V(1600~2300)
M-06	UGT チューン x タミヤ製 LF-6.6V(1600~2300)

2-3) ギヤ比：20T ピニオン以下

2-4) モーター最高回転数：(マッチモア モーターマスターで計測。会場での貸出あり)

ライトチューン	17300rpm/7.2V
GT チューン	19000rpm/7.2V
UGT チューン	20500rpm/7.2V

2-5) バッテリー最大電圧：出走状態で 7.3V 未満 (会場での電圧テスター貸出あり)

2-6) 使用可能タイヤ：タミヤ製 M シャーシ 60D シリーズ(ラリーブロック不可)

(各自で用意。マーキング等はしません)

(グリップ剤の使用不可)

2-7) 使用可能ボディ：

駆動方式に合わせたタミヤ製 M シャーシ用ボディ限定。ただし、ミニクーパは使用不可。マツダ ロードスターは全てのシャーシで使用可能

2-8) 最低重量：走行可能状態にて 1250g(AMB ポンダー込)

2-9) TGU-01：使用可能

\*その他、車輛レギュレーションはタミヤグランプリ規則に準じます。重複項目があった場合には本規定を優先します

### 3) スポーティングレギュレーション

#### 3-1) 2019年度スケジュール(3, 6, 10月の開催は確定、参加人数次第で7月の開催も別途検討)

3月16-17日(確定)	初日はフリー走行デー(10-20時)、2日目はレース(7-17時解散)
6月15-16日(確定)	レース前に若干のレイアウト変更や周回方向の変更をおこなうことがあります
7月20-21日(開催可否は追って発表)	1日だけの参加歓迎
10月19-20日(確定)	参加費: 1日2500円(昼食代込み)

#### 3-2) チャンピオンシップ

全3or4戦のポイント制で年間チャンピオンを決める。有効ポイントはベスト2戦の合計とする。ポイントリーダーを年間チャンピオンとする

#### 3-3) タミチャレ・ファイナル代表権

##### 3-3-1) タミチャレGTクラスファイナル代表権

年間ポイント枠	MAPタミチャレGTクラスの年間ポイント上位3名
Over50歳枠	2019年12月時点で満50才以上の参加者の中から、チャンピオンシップポイント最上位1名
Future枠	2019年12月時点で中学生未満の参加者の中から、チャンピオンシップポイント最上位1名
特別枠	希望者1名。希望者複数の場合は最終戦の結果上位者とする

##### 3-3-2) タミチャレMクラスファイナル代表権

年間ポイント枠	MAPタミチャレMクラスの年間ポイント上位3名
---------	-------------------------

#### 3-4) レースエントリー

レースの1ヶ月前からオンラインで事前エントリーを受け付けます(当日キャンセル可)。告知は主催者のホームページ、MAP公式ページでおこなわれます。エントリー締切は開催週の木曜日午後12時まで。

主催者ホームページ: <http://www.kimihiko-yano.jp/>

MAP公式ページ: <https://www.facebook.com/kanagawa.map/>

#### 3-5) レース当日の受付、参加費用支払い

レース開催日の07:00-10:00に現金で2500円(昼食代込み)を支払う

#### 3-6) タイム計測: AMB パーソナルトランスポンダーをレース参加者は準備すること。GTクラスとMクラスで共用可

### 3-7) 充電電流の制限：会場の電源事情により、充電制限を設ける

- エントリークラス毎に充電は1系統のみ。(シングルエントリーは1系統、ダブルエントリーは2系統まで)
- 充電可能電流は参加人数により変動する。ただし、家庭用蓄電池やタミヤ製バッテリーを電源として用いる場合は制限なし。
- 発動発電機、鉛蓄電池、他社製バッテリー(リポ、リフE、ニッケル、ニッケル等問わず)などは使用不可。

### 3-8) タイヤ：

グリップ剤、およびタイヤコンディショナー関連は一切使用不可。粘着テープの使用不可。タイヤ表面のクリーニング行為はパーククリーナー(タミヤ製など)、ブレーキクリーナー(CURE製など)を使ってのウエス拭き取り行為のみとする

※推奨 CURE製CRCブレークリーン

### 3-9) レース当日のフリー走行時間：

開門からレース開始までの時間(約3時間)：予備予選を兼ねることがあります(ベスト2ラップの合計タイム)

予選、決勝ヒートの間(約5分間ずつ)：自由走行可。ただし1回の走行は5分程度としてください。電池がなくなるまでなどの長時間連続走行は控えること。タイム計測はおこないません。人数が多い場合は時間制限を設ける場合があります。

### 3-10) レース形式：

#### 3-10-1) 予備予選1回(おこなわないことがあります)

クラス毎のフリー走行時にタイム計測をおこなう。各ドライバーのベスト2ラップの合計タイム順に予選1回目の組み合わせを決める

#### 3-10-2) 予選2 or 3回(参加人数による)

5分間の周回レース(スタグガースタート)。2 or 3回実施し、成績順の組み替えを毎回おこなう。各ドライバーの予選ベストリザルトタイムで決勝の組み合わせをおこなう

#### 3-10-3) 決勝(下位メインからの勝ち上がりあり)

5分間の周回レース(同時スタート)。下位メイン上位入賞者は上位メインへ勝ち上がる(勝ち上がり人数は参加人数によって変動)。1メインは8台でレースをおこなう

\* 出走後、ドライバーは出走後、次レースのコースマーシャルをおこなうこと

\* 出走中のセルフマーシャル禁止

\* レース中は立ち位置からの移動を禁止する

\* 暴言厳禁

### 3-11) 車検：

#### 3-11-1) 出走前車検

バッテリーの電圧チェックをおこなうことがあります。違反車両はそのヒートの出走が取り消される

#### 3-11-2) 出走後車検

マシンは自ピットへ持ち帰らず、後車検スペースに止めること。後車検場スペースにて、「各自で」車重検査を実施すること。違反車両はそのヒートの記録が取り消される事があります

### 3-11-3) モーター検査

ヒートトップのマシンのみ、ヒート終了後に実施する。「マシンのドライバー自身にて」モーター回転数が計測できる状態までマシンを分解すること。モーターの回転数計測は係員が実施する。

#### 3-11-3-1) GTクラスのモーター測定

kimihiko-yano.net 取扱、SKYRC ブラシレスモーター・チェッカーで計測。最高回転数の計測開始から5秒時点でのKV値とする

[http://kimihiko-yano.jp/Product/shopping\\_cart/goodsprev.cgi?gno=SK-500020](http://kimihiko-yano.jp/Product/shopping_cart/goodsprev.cgi?gno=SK-500020)

#### 3-11-3-2) Mクラスのモーター測定

マッチモア モーターマスターで計測

### 4) タミヤグランプリ車輛規則の追記事項 2018

[https://www.tamiya.com/japan/rc/event/tamiyagp/regulation\\_additional.html](https://www.tamiya.com/japan/rc/event/tamiyagp/regulation_additional.html)

### 5) レーススケジュール例 (参加人数によって変更あり)

	7:00	受付開始		
FP				
	10:00	受付終了		
	10:15	組分け発表	ミーティング	
	10:30	タミチャレM 予選1	Gr.1	
FP				
	10:45	タミチャレM 予選1	Gr.2	
FP				
	11:00	タミチャレM 予選1	Gr.3	
FP				
	11:15	タミチャレGT 予選1	Gr.1	
FP				
	11:30	タミチャレGT 予選1	Gr.2	
FP				
	11:45	タミチャレGT 予選1	Gr.3	
FP		組分け変更		
	12:15	タミチャレM 予選2	Gr.1	

FP |  
12:30 タミチャレM 予選2 Gr.2  
FP |  
12:45 タミチャレM 予選2 Gr.3  
FP |  
13:00 タミチャレGT 予選2 Gr.1  
FP |  
13:15 タミチャレGT 予選2 Gr.2  
FP |  
13:30 タミチャレGT 予選2 Gr.3  
FP | 組分け変更  
14:00 タミチャレM 決勝C  
FP |  
14:15 タミチャレGT 決勝C  
FP |  
14:30 タミチャレM 決勝B  
FP |  
14:45 タミチャレGT 決勝B  
FP |  
15:00 タミチャレM 決勝A  
FP |  
15:15 タミチャレGT 決勝A  
|  
15:30 結果発表 表彰式  
|  
15:45 撤収開始  
|